

編 集 後 記

紀要の第1号から、ずっとご高著をいただいております、初代学長の小松代融一先生が平成11年4月12日に急逝なさいました。第5号のお原稿を頂戴しましたときに、「次回と2回に分けて掲載して頂きたい。」と2回分のお原稿をお預かりしておりました。

その折、体力にも限界があり原稿は今回で終了させていただきたいと仰っておいででしたが、4月6日の本学の入学式にもご臨席下さいましたので、突然のご訃報は、信じられないことでした。第6号は、最後のご遺稿を掲載するとともに、研究熱心な先生の御偉功を偲ぶ、ご追悼の号と致しました。

また、同掲の各研究論文は、新学長、小川英行先生のご指導の下に、第6号から、本格的な査読が採用された記念すべき、新たな出発の号となりました。小松代学長に始まり矢川学長・小川学長に引き継がれて、本学の紀要がより充実したものとなるであろうことが実感されるものと言えます。第5号の編集後記に「初心に戻って」と書きましたが、今回はたくさんのご投稿を頂きました中から、期限に間に合ったものを掲載いたしました。

査読の精神が、早くも、浸透し、その成果が上がってきていることを理解していただけるものと、紀要委員会一同、心から喜んでおります。

看護の研究分野は限りなく広く、研究テーマに満ち満ちています。ますますの活発なご投稿を期待しております。

平成11年12月吉日

紀要委員長	平野 三千代
委 員	小川 英行
	中 村 令 子、土 田 幸 子
	菅 原 洋 子、八木沢 滋 夫
	最 上 玲 子、佐々木 久美子
	古 城 悦 子、吉 田 ちあき

平成11年12月25日 発行

編集・発行 岩手女子看護短期大学
紀要委員会

〒020-0151 岩手県岩手郡滝沢村

大釜字千ヶ窪14-1

電話 (019) 687-3864

印刷所 (株)熊谷印刷

電話 (019) 653-4151
